



学校だより

平成23年10月

心豊かで、生き生きと学習する長東西っ子

広島市立長東西小学校 第303号

校長 大田 恒二

平成23年度「基礎・基本」定着状況調査の結果と学習重点目標

例年実施されている「基礎・基本」定着状況調査についてお知らせします。
5年生については、10月19日(水)の参観・懇談の際、あらためて担任より説明します。

調査実施日：平成23年6月14日(火)第5学年
(広島県内一斉実施 小学校第5学年 25,220人 中学校第2学年 22,224人)

教科別通過率(%)

(「」は県・市ともに通過率が上回った領域)

		本校通過率	県通過率	市通過率	
国語	教科全体	79.8	78.5	77.3	教科全体・領域別・設問別にとらえた今後の重点 【国語】 文章の正しい読み取り 漢字の正しい読み・書き 主語・述語の関係
	聞くこと	86.9	83.5	82.5	
	書くこと	83.0	87.9	86.5	
	読むこと	82.4	77.3	77.3	
	言語事項	74.7	74.5	72.6	
算数	教科全体	77.8	77.8	76.2	【算数】 およその量感 分数の計算 図形の定義
	数と計算	83.3	81.7	80.7	
	量と測定	64.7	65.2	63.0	
	図形	73.5	74.3	70.9	
	数量関係	85.2	86.0	85.4	



全体的には、教科学習内容がおおむね定着してきていると考えられます。
本校で継続して取り組んでいる項目についても、よい通過率を示しています。
今後の重点目標については、全校的に次のように取り組めます。

【国語】

- 文章の正しい読み取り
- 場面や情景の移り変わりや時間的な順序などを考えながら、内容を読み取る活動を意識的に取り入れる
 - 段落ごとの要点をまとめたり要旨を読み取ったりする学習活動を積極的に取り入れる。
- 漢字の正しい読み・書き
- 「国語タイム」を有効に活用し、漢字の書き取りや視写、音読などを行う。
 - 漢字のへんやつくりの構成について、ていねいに指導する。
 - 授業で漢字辞典を活用し、文章の中での漢字の使い方を定着させる。

主語・述語の関係

- 「学習のまとめ」や作文、日記などを通して、伝えたいことを分かりやすく書く指導を継続する。
- 文章の読み取りや、日記指導などを通して、主語・述語の関係をていねいに指導する。
- 問答ゲームなどを取り入れ、主語・述語を意識した受け答えをする場を設定するとともに、教職員も話し方のモデルになることができるように努める。



【算数】

- およその量感
- 重さなどの単位と身近なものの量を結び付けて、実感を伴うように理解を促す。
 - 実際のかさの大きさを予想させ、実測との比較をする活動を取り入れる。
- 分数の計算
- 分数の構成要素(分母・分子)や意味について正しく理解させるために、具体物を用いて指導する。
 - 「1mを3等分した5つ分だから5/3mである」というような言葉で表現する活動を充実させる。

生活と学習に関する調査(特徴的な回答)

内 容	本校(%)	県(%)
学校へ行くのが楽しい。	96.1	87.9
毎日朝食をとる。	98.0	97.1
外に出て遊んだり運動したりして体を動かす。	86.3	85.5
将来の夢や目標がある。	96.1	90.1
努力すれば自分もたいはいのことはできると思う。	94.1	88.5
分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している。	86.3	79.0
物事を解決するとき、たぶんこうではないかと予想している。	88.2	70.8
学習を最後までやりとげて、うれしかったことがある。	96.1	90.2
「もっと力をつけたい」「分かるようになりたい」から勉強している。	94.1	81.5

「生活習慣」「自己実現力」「学習動機・学習意欲」などに肯定的回答が多く見られました。
基本的な生活習慣に対する家庭の取組や学習支援ボランティアをはじめ保護者・地域の皆様のご協力の賜です。
課題としては、「自分のよさはまわりに認められている」(62.7%)「学校の授業の予習をするようにしている」(60.8%)などが考えられます。授業や帰りの会などで、互いのよさを認め合う場面設定をして日々取り組んでおりますが、ご家庭でも機会をとらえて児童が自信をもつことができるような評価をしていただければありがたいです。家庭学習に関しては、宿題以外にも自分なりのめあてをもって自主学習に取り組む姿勢を身に付けさせたいと思います。ご協力をお願いします。

教科学習に関する調査(特徴的な回答)

内 容	本校(%)	県(%)
国語の授業はよく分かります。	90.2	81.6
国語の授業で学んだことが、他の教科や生活の中で、読んだり書いたり、話したり聞いたりすることの役に立ちます。	92.2	77.4
国語の授業では、時と場や相手によって、ていねいな言葉を使うなど、言葉の使い方を考えながら話しています。	90.2	76.3
算数の授業は、よく分かります。	92.2	80.1
算数の授業では、新しい課題を解決するときに、前に習ったことを使えないかを考えています。	90.2	76.4
算数の授業では、文章を式で表したり、式にあてはまる問題を作ったりすることが好きです。	92.2	65.8

肯定的な回答が多く、学習に意欲的に取り組んでいる様子が見えます。
今後もこの意欲を大切にし、継続して取り組んでいる問題解決型の学習をより一層充実させていきたいと思っております。
また、基礎学力の定着を目指した「算数タイム」、本に親しむ習慣づくりのための「読書タイム」を、朝の帯タイムで9年間継続しています。昨年度からは、昼の帯タイムで「国語タイム」(1~4年)「英語タイム」(5・6年)に取り組んでいます。培った基礎学力を、授業の中でもしっかり生かし、「分かる喜び・できる喜び」を味わえる授業づくりに努めます。